



議会広報委員会 視察

● 1月18日～19日

千葉県我孫子市・東京都千代田区（全国市議会議長会）

我孫子市では「委員会のネット中継」について学びました。横手市議会は現在、市のHPで本会議のライブ・録画中継を行っています。が、我孫子市議会は各委員会の模様も中継しています。前提として、市長も出席する1日1委員会（横手市議会は1日で全ての委員会を開催）を実施しており、ネット中継できる環境にあったようです。ただ、「答弁の詰まり」や「細かな休憩」など本会議にはない委員会特有の出来事との調整に手間取り、検討開始から実施までは約4年を要しました。しかし、そのような課題がありながら最終的には「委員会のありのままの姿をみせることが一番」と導入に踏み切ったのは開かれた議会であると感じました。

全国市議会議長会では、全国の議会広報資料を拝見しながら「見やすい議会だより」の傾向について説明を受けました。



▲我孫子市議会にてあいさつ

「見やすい」と感じたものは、明らかに議員（議会）自ら作ったものではなく、完全にその道のプロに委託していることがうかがえました。議員と事務局が一体になってくついている横手の「市議会だより」はそれに比べると劣るのかもしれないが、その中にある健全な議論は、自分たちの議会報告を自分たちでつくっていく。その事を市民の皆さんにもっと知ってもらえればその方が「信頼される議会」につながるのではないかと思います。



▲全国市議会議長会で説明を受ける

果樹振興議員連盟 視察・研修会

12月20日、増田と醍醐中央の両選果場を視察。その後、横手庁舎にて研修会を行いました。昨冬の大雪による果樹被害の影響で、「ふじ」りんごの収量は前年比32%という状況が報告されました。収量はそのまま選果場の稼働日数減↓そこで働く方の収入減につながる

その他の活動

- ☆（1月13日）大仙市議会視察受け入れ「議会だよりについて」（議会広報委員会・高橋聖悟副委員長と対応）
- ☆（1月30日）全国若手市議会議員の会東北ブロック 研修会（仙台市）「児童生徒による故郷復興プロジェクト」
- ☆（2月15日）来横した厚木市議会との交流会
- ☆（2月24日）未来型政策課題研究会勉強会「新年度予算について」

また、市場からの評価も大事な部分であり、その品質保証のために選果場にりんごの内部状態がわかる「新非破壊果実透過センサ」を導入した入した話のA秋田ふるさと側からありました。



▲選果場視察

あとがき



☆今年も「ぼんでん」に参加しました。我が南中16期ぼんでん奉納有志会はコンクールで次々と賞を獲得！「ぼんでん唄コンクール」のY君の特別賞を加えると何と「5冠」という快挙を成し遂げました。みんなが様々な役割を担い、願いを込めたぼんでん。最高の形で奉納することができました！

☆夏には「本居」の行事が控えています。遠方からもたくさん同期生が集まってくるのですが、迎える立場の地元組はこれから準備が大わらわです。みんなが楽しめる、そんな厄払いになったら苦労も報われるというものです。さあ、がんばるぞ！

